

有岡小学校区まちづくり協議会 地域ビジョン 活動方針・行動計画

～ 歴史のまち 暮らしやすいまち 活気あるまち やさしいまち 有岡 ～

健康・福祉

- 1 「安心・安全・清潔感あふれるあたたかなまちづくり」を目指し、以下の通り取り組む
 - ◎世代間の交流事業を推進する ◎子育て世代を中心に地域での福祉啓発・支援について議論する
 - ◎市の地域福祉対策の実践 ◎災害時での福祉活動や事前対策の構築
- 2 誰もが安全安心に心豊かに自分らしく暮らせるまちづくり
 - ◎ふれあいバスツアー ◎高齢者実態調査を基に、地域包括支援センター・社協・市と連携した見守り活動の実施 ◎多職種連携会議を基盤に専門職の意見を参考に見守り活動の支援の強化 ◎共同利用センターや集会室を利用したふれ合いサロン・給食の実施 ◎寺や集会室を利用した誰もが気軽に参加できる交流の場づくり ◎百歳体操・健康チェック等健康プログラムの実施
- 3 校区の中に拠点を作り、拠点を中心に地域で見守る仕組み作りを推進すると共に地域力の向上に努める
 - ◎市と情報交換 ◎支援に向けた情報の把握と共有

環境（美化・緑化）

- 1 気持ちの良い、清潔できれいなまちづくり
 - ◎地域清掃（一斉取り組みや各自治会ごとの実施と参加の推進）、側溝・道路清掃の拡充 ◎ワンルームマンション／アパートの清掃協力拡充 ◎ペットの糞尿処理マナー向上
- 2 ごみ出しマナー向上、資源の有効化、地域（公園・道路）清掃の活性化
 - ◎資源ごみの分別ルールの定着化とマナー向上 ◎ごみの不法投棄対策 ◎街路樹・公園樹木・家庭樹木の清掃とマナー向上 ◎ごみステーションの改善、清潔化（保全） ◎レジ袋廃止活動の啓蒙、エコバッグ利用促進
- 3 清潔できれいな魅力ある公園づくり・自慢できる史跡整備
 - ◎子ども・幼児が安心して利用できる遊具の充実化 ◎有岡城跡など史跡の清掃・美化、景観整備
 - ◎地域の公園利用ルール整備、有効活用の促進
- 4 地域内の交通アクセス充実
 - ◎有岡小道（大手から東有岡）の名勝史跡・景観整備 ◎地域循環コミュニティバス整備（地元企業と連携）◎市バス・阪急バスの利用促進（バス停・ルート改善）
- 5 治安の強化、空き家対策
 - ◎公園・駐輪場などの治安強化 ◎狭い道や路地裏の治安強化・夜間照明の整備 ◎古い空き家のマッピング、有効活用・あり方の検討

安全・安心（防犯・防災・交通安全）

- 1 防災意識を高め、安全なまちづくり
 - ◎防災訓練の実施 ◎災害シミュレーション等による備え
- 2 防犯意識を高め、安心して暮らせるまちづくり
 - ◎防犯パトロールの実施 ◎防犯上要注意場所の把握 ◎防犯研修や防犯情報の共有
- 3 子どもたちの成長を見守るまちづくり
 - ◎児童の登下校時の見守り活動 ◎見守り情報の共有
- 4 交通マナー向上と事故防止対策
 - ◎自転車安全教室の実施 ◎危険箇所（事故多発場所など）の把握と対応



地域資源・活性化

1 歴史をテーマにした活動

- ◎歴史セミナーの実施 ◎歴史まちあるきの実施
- ◎旧大坂道の活性化

2 JR 伊丹駅の活用

- ◎観光物産ギャラリーとのタイアップ
- ◎バス・道案内や観光案内活動

3 工場街の活性化

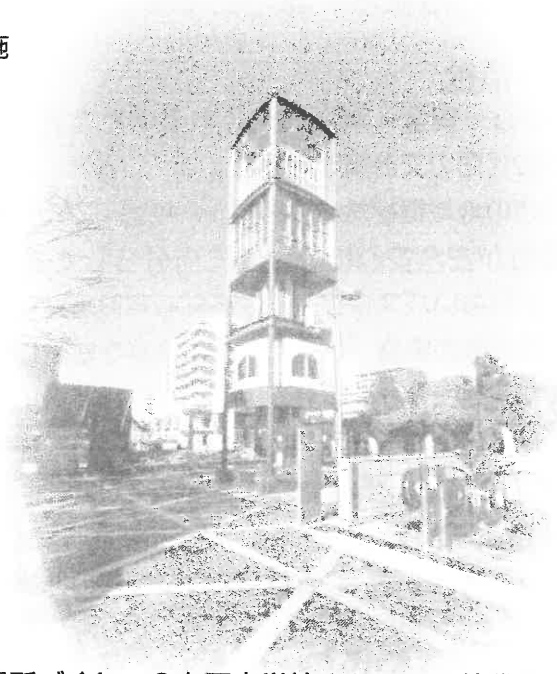
- ◎工場の見学

4 自然のあるまち

- ◎駄六川沿いでイベント実施

5 自治会活動の活性化

- ◎各自治会の行事や活動との連携



子どもの健全育成

1 子どもたちの居場所づくり

- ◎共同利用施設などを利用した子どもたちの居場所づくり ◎有岡小学校やありおか幼稚園を活用した子どもたちの居場所づくり

2 世代を超えて交流しよう！

- ◎有岡小学校での児童と高齢者の交流活動 ◎ありおか幼稚園での幼児と高齢者の交流活動

3 子どもの地域活動への参画支援

- ◎伊丹市との協働事業 ◎ありっこまちづくり委員会を作り、交流事業を企画実施する

活動拠点

1 誰もが利用しやすいまちづくり活動の拠点を目標して

- ◎拠点プロジェクトチームを立ち上げ、調査、話し合いを経て方向性を出す

2 活動拠点の運営方法を考える

- ◎拠点に人が常駐する窓口を設け情報を受けたり発信したりする ◎拠点までの送迎をするコミュニティバスを運行させる

地域自治の強化

1 情報発信・広報の強化

- ◎情報発信強化①：広報誌・チラシ全戸配布 自治会回覧 ◎情報発信強化②：伊丹市 HP へのリンク ◎情報発信強化③：掲示板増設の検討 ◎情報発信強化④：マンション住民へのアピールを考える ◎情報やり取り力の強化：いろんなグループのネットワークに参加

2 まちづくり活動インフラ整備

- ◎イベント開催や交流事業を通じてまちづくり活動への参加者（担い手）を増やす ◎若い世代の意見が活動に反映されるような仕組みを考える（U65 会議など） ◎自主財源の確保について考える（コミュニティビジネス 社会的起業など） ◎長期的な運営資金確保の必要を検討し、目的別の積立金制度を導入する

有岡小学校区まちづくり協議会

